

# 保証時報

# 9

vol.758  
2024



竹田城跡【朝来市】 P.06

## P 01 信用保証協会ニュース

- 令和6年度外部評価委員会が開催されました
- 創業フェアひょうご 2024 & ビジネスサロン

## P 05 金融機関インタビュー

## P 06 キテ・ミテ・タベテ ひょうごイイトコ百選

## P 07 ひらくトビラ つづくミライ

株式会社AJAVAA

## P 09 保証状況

 **兵庫県信用保証協会**  
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN  
[www.hosyokyokai-hyogo.or.jp](http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp)

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています!!

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。



LINE X Instagram

 **健康優良企業**

 **HYOGO GUARANTEE**  
地域とともに 地域のために

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

# 01 令和6年度外部評価委員会が開催されました

令和6年6月17日、外部評価委員会において当協会の「年度経営計画(令和5年度)」「中期事業計画(令和3年度～令和5年度)」およびコンプライアンスが審議・評価され意見・助言等をいただきましたので、その概要をお知らせします。

## 委員

北本 敏 氏 (委員長) 北本公認会計士事務所 公認会計士

米田 耕士 氏 (副委員長) 多聞法律事務所 弁護士

木山 実 氏 関西学院大学 商学部 教授

## 直近3か年の事業実績

(単位:百万円)

	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	対計画比	対前年度実績比	金額	対計画比	対前年度実績比	金額	対計画比	対前年度実績比
保証承諾	324,907	65.0%	24.3%	361,742	113.0%	111.3%	457,392	120.4%	126.4%
保証債務残高	1,879,278	107.4%	99.9%	1,815,754	103.8%	96.6%	1,724,512	103.3%	95.0%
代位弁済	11,706	46.8%	73.8%	15,726	71.5%	134.3%	23,007	92.0%	146.3%
実際回収	4,387	89.5%	95.9%	4,918	106.9%	112.1%	6,502	141.3%	132.2%

## 年度経営計画の評価 (令和5年度)

### 1. 重点課題への取組について(要約)

#### 保証部門

- 資金繰りと経営改善の一体的な伴走支援の展開  
⇒ 「伴走支援型特別保証制度」の活用やモニタリング等による伴走支援を金融機関と連携して実施した。
- 金融機関・関係機関との更なる連携強化と適切なリスク分担  
⇒ 勉強会等を通じて情報共有や目線合わせを行い、リスク分担も意識しつつ、事業者に寄り添った保証支援に取り組んだ。

#### 期中管理・経営支援部門

- 事業者の実情に沿った経営支援  
⇒ コロナ関連融資を利用している事業者等に対して外部専門家派遣を実施するなど、経営支援をプッシュ型で推進した。
- 創業支援・事業承継支援の推進  
⇒ イベントの開催や窓口相談対応、関係機関への取り次ぎなどを通じて意欲の促進と課題解決の支援を実施した。
- 関係機関との連携による中小企業支援、経営支援の方策・質の向上  
⇒ 経営支援の好事例や支援手法を共有する「2023 ひょうご信用創生アワード」の開催をはじめ、様々な関係機関と連携した事業者支援に取り組んだ。また、研修や好事例の共有等による職員の事業者支援にかかるスキルアップを図った。

#### 回収部門

- 適正な回収業務の推進、事業再生・生活再建の支援、サービスの有効活用  
⇒ 求償権の定期的な見直し等による効率的な回収を、サービスも活用して実施するとともに、事業再生・生活再建の支援も行った。

#### その他の間接部門(主な項目)

- SDGsの更なる推進  
⇒ SDGsに関する情報提供を行うなど事業者のSDGs達成に向けた取組を後押しした。また、環境負荷低減の取組も行った。
- 人材育成・組織の活性化  
⇒ 資格取得の奨励や内部研修を実施した。また、職場の健康づくり等に取り組み、健康優良企業に認定された。

## 2. 外部評価委員会の意見等

### 保証部門

- 評価できる点

「伴走支援型特別保証制度」の活用や、金融機関担当者との事業所への同行訪問等により、厳しい経営環境や過剰債務に苦しむ事業者に対して、資金繰り支援・経営健全化支援を伴走型で取り組んだこと。

- 提言

今後も収益力改善や持続的な発展に取り組む事業者に対して、個別の事情等を踏まえ、ニーズに応じた適切な資金調達支援を実施するとともに、金融機関と連携したモニタリング等によるフォローアップ支援に努められたい。

### 期中管理・経営支援部門

- 評価できる点

金融機関の支援が届きにくい先や、経営状況が特に厳しい先に対して、金融機関や関係機関と連携しつつ、協会が主体となり、ヒアリングや事業所への訪問等を実施し、事業者の実情に応じた経営支援をプッシュ型で推進したこと。また、協会内での経営支援取組事例(好事例)の共有等により、職員の経営支援スキルの向上に努力したこと。

- 提言

今後も金融機関や関係機関との連携をより一層強化し、事業者が抱える様々な課題の早期把握に努め、早期解決を支援するとともに、職員の経営支援に係る意識醸成およびスキル向上に一層取り組まれたい。

### 回収部門

- 評価できる点

個々の求償権関係人の状況を把握し、返済交渉や法的措置等に努めた結果、求償権回収額が当年度計画および前年度実績を大きく上回ったこと。

- 提言

今後も個々の求償権に応じた回収方針策定と進捗管理を徹底するとともに、サービサーを有効活用し、効果的な回収に努められたい。

### その他の部門

- 評価できる点

休暇制度の見直し等、女性活躍をはじめ誰もが働きやすい職場づくりに関する取組に努力したこと。

- 提言

今後も誰もが活躍できる職場の構築のため、男女バランスが取れた職員採用や、仕事と子育て両立支援のための諸制度の有効活用に取り組まれたい。

### コンプライアンス関係

- 評価できる点

コンプライアンス・プログラムの策定、研修実施等により、コンプライアンス態勢の維持・徹底に努めたこと。

- 提言

より一層のコンプライアンス態勢の強化・徹底を図ることで、コンプライアンス上問題となる事案の再発防止とさらなるコンプライアンス意識の向上に努められたい。



## 中期事業計画の評価（令和3年度～令和5年度）

### 1. 中期業務運営方針について（要約）

- 経営課題に対応した的確な保証支援の実施
  - ⇒ コロナ関連制度を活用し、必要資金を迅速かつ的確に提供した。また、経営健全化をはじめ創業・再チャレンジ、事業承継、生産性向上・事業再構築に取り組む事業者に個別に寄り添い、課題解決に向けた後押しを行った。
- 経営支援の取組強化
  - ⇒ 返済緩和先や経営支援先等のデータを分析・検証し、経営支援施策の充実と効果的な経営支援の実施に努めた。また、関係機関と連携し、資金繰り支援のほか、外部専門家派遣や個別相談会、イベントの開催を行った。
- 関係機関との更なる連携
  - ⇒ 連携協定の締結を実施するなど連携・協調体制を強化し寄り添った保証支援を実施するとともに、ゼロゼロ融資利用先のうち金融機関の支援が届きにくい先等へヒアリングを実施するなど、よりの確な経営支援に努めた。
- 効率的な回収と事業再生・生活再建への取組の推進
  - ⇒ 現地訪問等により個々の実情を把握し、計画的な進捗管理のもと効率的な回収と事業再生・生活再建支援に取り組んだ。
- 組織の更なる活性化
  - ⇒ 組織再編等体制の見直しや職場環境の整備を行った。また、業務のデジタル化や人材の確保・育成にも取り組んだ。
- コンプライアンス態勢の充実
  - ⇒ コンプライアンス・プログラムの策定や反社会的勢力等の排除に向けた取組等の実施により社内態勢の強化を図った。

### 2. 外部評価委員会の意見等（一部抜粋）

- 評価できる点
  - ⇒ コロナ禍の影響を受けている事業者への資金繰り支援・経営健全化支援に金融機関と連携して迅速・的確に取り組むとともに、「創業・再チャレンジ」「事業承継」「生産性向上・事業再構築」（重点4課題）を促す支援に積極的に取り組んだこと。
  - ⇒ ゼロゼロ融資の返済が本格化する中、経営支援施策の充実を図りつつ、特に金融機関の支援が届きにくい先や、経営状況が厳しい先に対して、金融機関と連携したモニタリング等により個々の状況を把握した上で、効果的な経営支援の実施に努めたこと。また、創業、事業承継に係るイベントの開催や、大学・専門学校への協会職員の講師派遣など、創業、事業承継意欲の喚起・向上に努めたこと。
- 提言
  - ⇒ 今後、ポストコロナ時代において、様々な課題を抱える事業者に対して、個別企業の実情に応じた的確な保証支援を実施するとともに、資金繰り支援にとどまらない一歩先を見据えた経営支援に取り組むべく、金融機関と連携した保証後のフォローアップ支援を、協会が主体となって実施されたい。
  - ⇒ 今後、ゼロゼロ融資等に伴う過剰債務を抱え、金融機関の支援が届きにくい事業者等に対して、金融機関と連携したモニタリングによるフォローアップを実施するなど、経営支援に早期に着手することでソフトランディングを促し、代位弁済の抑制に努められたい。また、引き続き関係機関との連携を維持・強化し、創業や事業承継に係る支援に一層取り組まれたい。

誌面の都合上、掲載できなかった経営計画の評価全文につきましては、  
当協会のホームページに掲載しています。

ホームページは  
こちらから



EVENT

# 創業フェアひょうご 2024 & ビジネスサロン

定員(先着)

60名様  
程度参加費  
無料

schedule

次のいずれかに該当し、  
当協会を利用中または利用予定の方

- 1 創業を予定している方
- 2 創業後概ね5年未満の方(第二創業を含む)
- 3 過去に当協会の創業イベントに参加した方

## 13:00 ~ 13:40 創業ミニセミナー

中小企業診断士を講師にお迎えし、創業の基本的な知識やノウハウ、補助金情報などを紹介します。

講師 中小企業診断士 志水 功行さん

## 13:40 ~ 13:50 兵庫県信用保証協会からのお知らせ

創業にかかる保証制度や外部専門家派遣制度など、創業に役立つ情報を提供します。

## 13:50 ~ 14:40 トークセッション

先輩経営者から、ご自身の体験談を通じて、創業を目指す皆さんへエールを送ります。

ファシリテーター 中小企業診断士 中村 佳織さん



株式会社AKIND  
代表取締役/CEO  
岩野 翼さん

百年続く、三方よしの  
商いを共につくる



株式会社cadode  
代表取締役  
高井 萌さん

みんなの門出を  
応援するカフェ



株式会社  
笑顔の源カンパニー  
代表取締役  
藤本 和明さん

笑顔のごちそうさまが  
聞きたくて

## 14:50 ~ 15:25 トークセッション登壇者との交流会

参加者が左記3名の先輩経営者に質問や相談ができます。

## 15:25 ~ 16:00 ビジネスサロン

参加者同士によるビジネスマッチングや異業種交流、自社のPRができる場をご提供します。取引先や販路の開拓、コミュニティの拡大につながる機会としてご活用ください。

## 14:50 ~ 16:00 専門家および支援機関による個別相談会

創業前後の悩みや課題に応じて、中小企業診断士などの専門家、支援機関、当協会に直接無料で相談できます！補助金・助成金や、創業計画書策定、外部専門家派遣に関する相談などもお受けします。

### 今回は参加者特典が多数あります！

例) ビジネスサロンのPR会に登壇いただいた方に  
公益社団法人兵庫県物産協会への  
入会をサポート(令和6年度分の年会費を補助)します。

#### 入会のメリット(一例)

- 「ひょうごふるさと館」(神戸阪急新館5階)へ自社商品を出品できる場合があります。
  - Yahoo!ショッピング「ひょうごの特産品」へ自社商品を出品できる場合があります。
  - 年間を通じて商談会参加、展示会出展などの情報が得られます。
- ※特典付与には条件がありますので、ご希望に添えない場合があります。

開催日時

令和6年 **10月8日** (火)  
13:00 ~ 16:00 (受付開始 12:30~)

会場

**アンカー神戸** (阪急「神戸三宮駅」直結)  
神戸市中央区加納町4丁目2番1号 神戸三宮阪急ビル15階

主催：兵庫県信用保証協会

申し込み  
問い合わせ先

9月24日(火)までに、当協会のホームページからお申込みください。

※ トップページのバナーをクリックすると申し込みページに移ります。

経営支援部 支援統括課 / ☎ 078-393-3920

詳しくは  
こちらから

Financial Institute

# INTERVIEW

金融機関インタビュー



## 尼崎信用金庫 鳴尾支店

〒663-8182

西宮市学文殿町1-10-18

☎ 0798-47-6800



尼崎信用金庫

鳴尾・甲子園口・浜甲子園グループ統括支店長  
兼 鳴尾支店 支店長

### 山地 亮 様

当支店は阪神電車鳴尾・武庫川女子大前駅から北東約500m、東に武庫川を望む場所に位置しています。住宅地が広がるエリアのなか、建設・不動産関連の企業や、小売店、飲食業、医療・介護など、比較的小規模な事業者が多いことが特徴です。阪神間でも有数の富裕層地区住民の皆様にご利用いただいているため、グループ全体(鳴尾・甲子園口・浜甲子園)における預金量は当金庫全体でも上位に位置しています。また、当支店のある「学文殿町」は学校教育に力を入れていることでも知られており、居住地・学区として非常に人気の高い地域となっています。

### 貴店のモットーを教えてください。

2021年に創業100周年を迎えた尼崎信用金庫は、「地域への本気度を具現化し、ともに成長を」を2024年度の目標として掲げています。昨年10月、鳴尾支店・甲子園口支店・浜甲子園支店の3店舗がグループ化されました。人材の集中配置により提案力とコンサルティング機能を効果的に発揮することを目的としており、職員が互いに高め合い、切磋琢磨しています。「できない理由を見つけるよりも、とにかくできる方法を考える」をモットーに、常に前向きなチャレンジを続けていくことを心掛けています。

### 貴店の強みを教えてください。

「とにかく楽しく働こう」を念頭におき、職員が一丸となって目標に邁進できるのが大きな強みです。グループ総勢38名の職員がそれぞれの係や役割を超えて効率よくお互いを補い合えることが特徴。例えば預金係が融資係の仕事をフォローし、ときには管理職が窓口立つことも。職員一人ひとりが常に支店全体の仕事を俯瞰し、積極的に協力し合えるチームワークを今後も大切にしていきたいと思っています。

### 保証付き融資を推進する際に、 活用している商品を教えてください。

現在は無担保で資金調達を行える「飛躍(ひやく)」「ひやくライト」といった提携商品の取り扱いが多くなっています。また、創業相談が増加しており、創業関連保証の取り扱いが増えていることもトピックです。今後は、7月に創設された「経営力強化保証制度」にも注力していきます。

### 今後の展開について教えてください。

時代が急速に変化するなか、事業継承や新規事業開始、新社屋・新店舗の開設など、お客様の躍進にどこまでお力添えができるかが大きなポイントです。常にお客様に有益な情報を提供し、お客様の事業発展の「きっかけ」をつくることも意識しながら、地域の発展を支えていきたいと思っています。

キテ・ミテ・タベテ

# ひょうご イトコ百選

## 竹田城下町

竹田城は嘉吉年間(1443年頃)、但馬守護山名宗全が、太田垣氏に命じて築城されたと伝えられています。その後、城主がめまぐるしく変わるなか、現在、竹田城下町として知られる風情ある街並みが形成されました。初代城主の墓碑をはじめ、竹田城最後の城主赤松広秀の菩提寺である法樹寺、歌舞伎などを上演したのではないかとされている半円形石積段型棧敷が残っている表米神社など見どころがたくさん。特に、白壁が続く「寺町通り」は、歴史散策路として親しまれています。

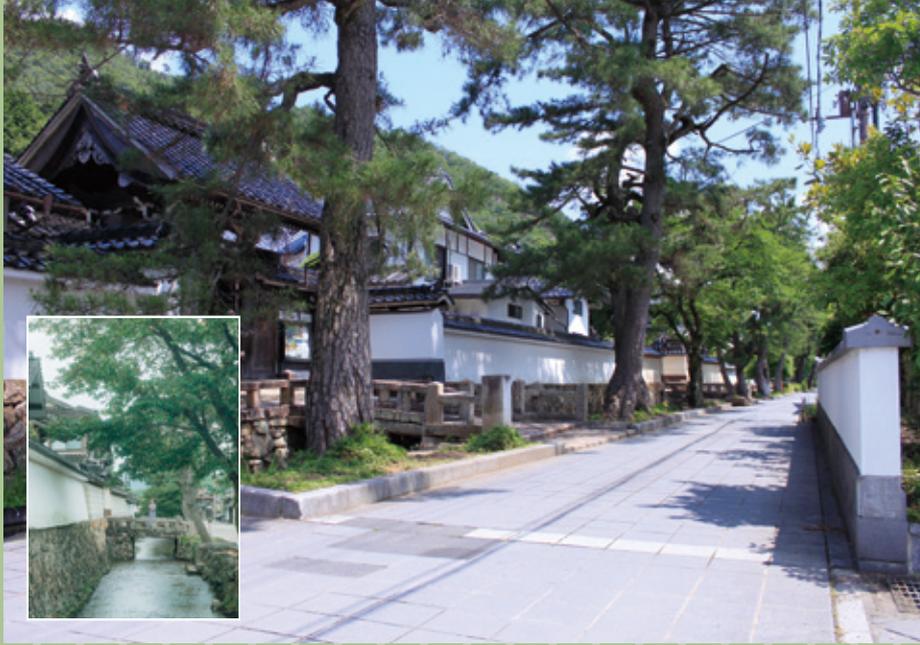
### (一社)朝来市観光協会

〒669-5292 朝来市和田山町東谷213-1

☎ 079-668-9177

🌐 <https://asago-kanko.com/>

詳しくは  
こちらから



## 足をのびして



### 山城の郷

竹田城跡を背にし、緑豊かな山並みを眺めながら食事ができます。特産の但馬牛や地元産の野菜を活かしたこの地ならではの料理を楽しめます。



### 立雲峡

朝来山中腹の標高757mに位置し、「おなる池」「竜神の滝」をはじめ、巨石、奇岩が織りなす風景の中、竹田城跡が見渡せる絶景ポイントです。



### あさご芸術の森美術館

6000㎡の広大な芸術空間。各種展示会やワークショップ開催のほか、朝来市出身の日本近現代彫刻の先駆者である淀井敏夫氏の作品を常設展示しています。

朝来市



## 竹田城跡

竹田城跡は、全国に遺る山城遺跡のなかで「完存する城跡」として大いに注目を集めています。竹田城跡はまた、雲海に浮かぶように見えることから「天空の城」の異名を持ち、但馬を代表する観光スポットとしても知られています。雲海は9月から11月によく見られ、特に晩秋の頃、最も発生しやすくなります。風が弱く、前日の日中と当日の早朝の気温差が大きいよく晴れた日の明け方から午前8時頃までの間に発生することが多いとされています。「雲海に浮かぶように見える神秘的な風景に出会いたい」と、毎年、この時期になると多くの人がやって来ます。

〒669-5252

朝来市和田山町竹田古城山169番地

☎ 079-674-2120 (情報館天空の城)

🌐 <https://asago-kanko.com/takedajyoseki>

詳しくは  
こちらから



## 「もう一度、見たい」と思わせる 高品質な動画で存在感を発揮する。

### 起業の経緯について

誰でも手軽に動画作成ができ、世の中に向けて発信ができるようになった。この状況は、企業PRや広報活動はもちろん、個人の情報発信の主な手段として動画が選ばれるきっかけになった。そのため、世の中に多数の動画が発信され、何を見ても「ありふれている」と感じさせる状況を生み出しているといっても過言ではない。このようななかであり、動画を作成する際の課題といえば、見る人に「この動画は他と違う。もう一度、見たい」と思わせる高品質な作品をつくり出すことに尽きる。

2019年に創業した株式会社AJAVAAは、「もう一度、見たい」と思わせる高品質な動画を作成する制作会社だ。同社が、同業他社と一線を画するのは、上原氏が一級建築士であり、建築美を語る際に外せない「黄金比」「白銀比」に徹底的にこだわった画角で動画を作成していることにある。（※黄金比／縦、横の比率がおよそ5:8で最も美しい比率とされ、パルテノン神殿、凱旋門、ミロのヴィーナスなど古代から建築や絵画、彫刻に用いられている。白銀比／縦、横の比率がおよそ

アジャヴァ  
株式会社AJAVAA

代表取締役  
上原 昇 氏

〒662-0874  
西宮市六軒町2-17-504  
☎ 050-3695-2626

5:7で、伊勢神宮、法隆寺の五重塔など神社仏閣に用いられている比率。別名を大和比という)

## 起業の動機ときっかけ

上原氏が建築に目覚めたのは小学生のときだった。「友だちのお父さんが建築士で、家に作品の写真が貼ってありました。それを見た途端、『カッコ良い!』と思い、大人になったら建築の仕事をしたと思いました」。

その後、多感な中高時代を過ごしながらも、心は一途に建築の世界に向いていた。高校卒業後、建築を学ぶ専門学校に入学し、卒業と同時に、クギを使わない宮大工の仕事を間近に見たいと考え、宮大工がいる工務店に勤めた。だが、目標は宮大工ではない。工務店で現場監督などの実務を経験しながら猛勉強の末、一級建築士の資格試験に臨んだ。結果は合格。その後も不動産、建築関係の会社を経験し、大手ハウスメーカーに就職した。大手企業は、福利厚生が充実しているが、「仕事をしている」という実感が持てなかった。その頃、転機がやってきた。

「入社から3年経った頃、超小型アクションカメラに出会いました。家族や友人とスキーに行き行って動画を撮影していたら面白くなり、作品をつくりたいと思うようになりました。テーマを好きなジャンルのスポーツと日本の伝統や文化にまつわるモノやコトに絞って、知人に『無料でプロモーション用の動画を作らせてほしい』と頼みました。すると皆さん好意的に考えてくださって、スムーズに撮影許可がおりました」。

完成した動画を譲渡すると、美しい画角に皆が感心してくれた。そんな折、知り合いから「制作料を払うので動画を作してほしい」との依頼があった。手応えを感じた。「会社を辞めて、これを仕事にしよう」。決意は固かった。社名は、「何これ?!」と思ってもらえるような面白い語感の言葉を使いたかった。思い浮かんだのが「アジャヴァ」だった。

「アジャヴァは、AJAVAAと書き、Awesome Japan Video



Advertising Agencyの頭文字をとりました。直訳すると『素晴らしい日本 動画広告代理店』という意味です。半世紀以上に、喜劇俳優の伴淳三郎さんが驚いたときに『アジャパー』と言っていたのが流行語になっていたそうです。語源は東北弁らしいのですが、美しい動画で、皆をアジャパーと驚かせるぞとの決意を込めて、社名をアジャヴァにしました」。

それが2019年4月のことだった。その直後、コロナがまん延。皆が「新しい生活様式」という言葉に戸惑いながらも前を向こうと頑張った。

「コロナ禍でリモートが浸透して、アジャヴァは急速に忙しくなりました。私たちが作った動画を、外部の配信担当のスタッフと連携しながら作業をするのが楽しくてのめり込みました。また、良い作品を作るには感性の高いクリエイターとアイデアを出し合い、切磋琢磨することが必要不可欠と実感しています。人脈に恵まれたことに感謝しています。年収は、大手ハウスメーカー勤務時代とは比べものにはなりません。子どもたちと一緒に過ごせる時間が増えて、それだけでもアジャヴァを立ち上げて良かったと思いました」。

少しずつだが仕事が増え、気がつけば有馬温泉や食通の憧れの的の日本料理店、日本を代表する製菓メーカーなどのPR動画を手がけるようになっていた。そんな今、上原氏は言う。「やればやるほど課題が見えてきます。これで良いと思う瞬間は、いつまでも来ないと思う。だからこそやり続けたいし、やり続けます」。

機材があれば動画は撮影できる。だがそれは「もう一度、見たい」と思わせる作品ができるということではない。建築美に魅せられた上原氏の世界観が、唯一無二の上質な動画を生み出す原動力になっているのだ。動画が巷にあふれる今だからこそ、上原氏の存在が際立ってくることはいうまでもない。

## 信用保証協会を利用して運転資金を確保しました

動画の仕事で知り合った方と連携して、各地のホテルと神社仏閣などの遺構で特別な体験ができる旅館予約サービス事業を立ち上げました。本事業を広げるために、2024年2月、「スタートアップ創出促進保証制度」を利用しました。同制度は経営者保証が不要であり、思い切って新たな事業にチャレンジすることができました。現在、事業拡大のためのPR動画を撮影しています。



7月

# 保証状況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,681	79.5	24,309	65.3	9,402	105.0	178,088	108.9
保証承諾	2,155	107.3	36,429	102.9	8,953	105.7	166,218	109.3
保証債務残高	—	—	—	—	124,298	96.8	1,710,303	95.9
代位弁済(元利)	177	87.6	2,173	91.9	789	125.8	8,870	115.6
実際回収(元損)	—	—	617	104.8	—	—	2,150	86.4

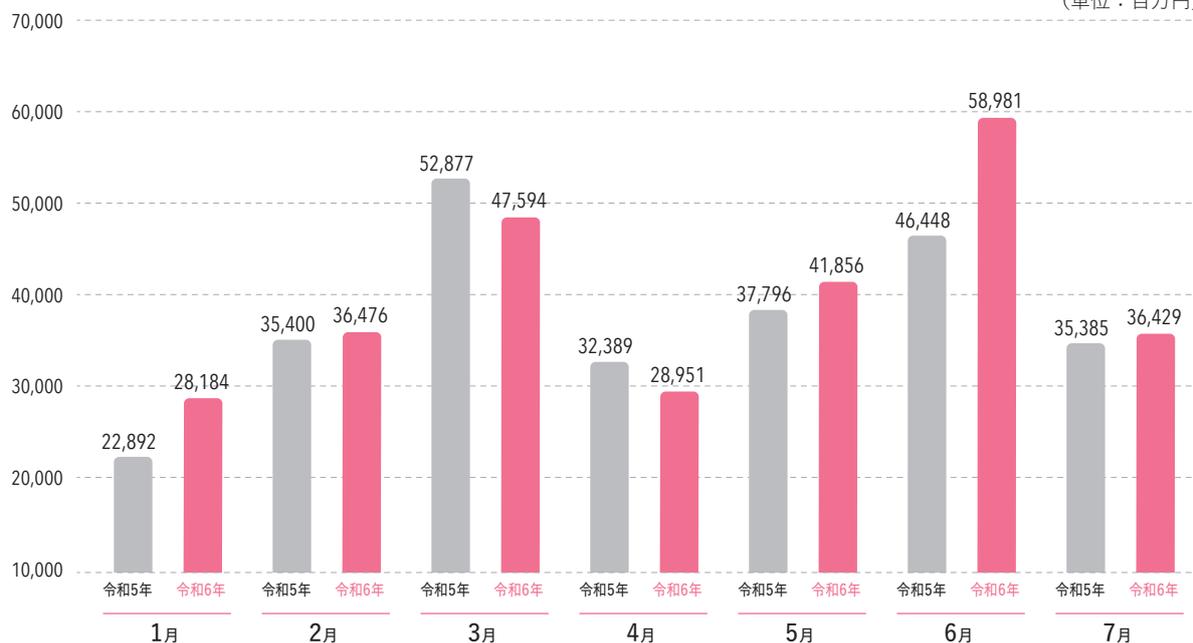
## 1 保証承諾

7月の保証承諾は2,155件(前年同月比7.3%増)、36,429百万円(同2.9%増)となり、前年同月と比べ、件数で146件、金額で1,044百万円上回った。

また、保証申込は1,681件(同20.5%減)、24,309百万円(同34.7%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



### 資金用途別

7月の保証承諾のうち、運転資金は34,690百万円(前年同月比4.2%増)となり、前年同月と比べ上回り、設備資金は700百万円(同27.1%減)となり、前年同月と比べ下回った。

### 業種別

7月の業種別保証承諾の状況は、卸売業5,357百万円(前年同月比29.8%増)、運送・倉庫業1,699百万円(同25.3%増)、製造業6,566百万円(同10.5%増)、小売業4,804百万円(同8.5%増)で前年同月を上回り、不動産業1,794百万円(同2.9%減)、建設業10,309百万円(同7.2%減)、サービス業4,512百万円(同10.7%減)、飲食店1,107百万円(同10.8%減)等で前年同月を下回った。

### 金融機関群別

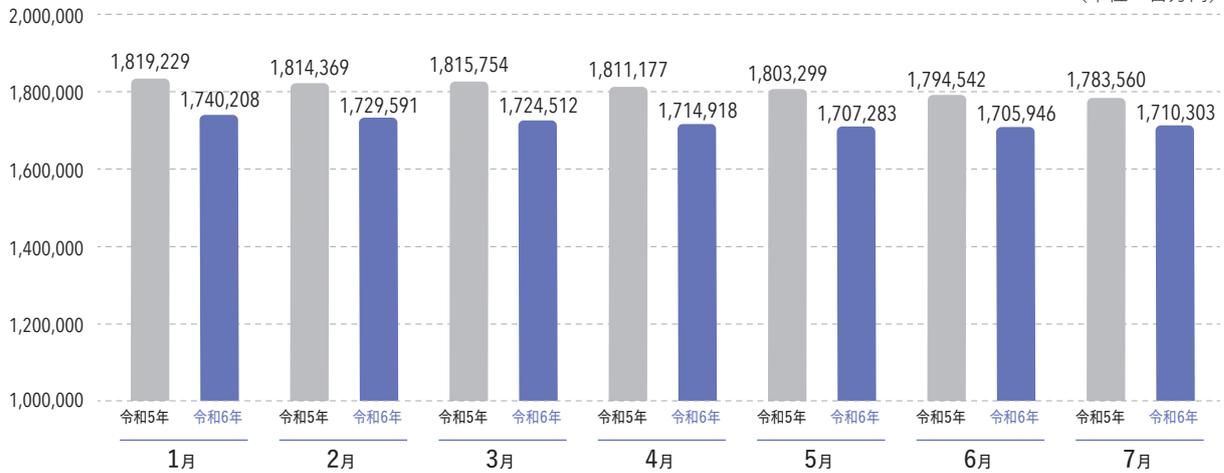
7月の金融機関群別保証承諾の状況は、地方銀行3,578百万円(前年同月比13.3%増)、信用金庫25,257百万円(同3.7%増)、第二地方銀行4,317百万円(同3.3%増)で前年同月を上回り、信用組合2,718百万円(同1.0%減)、都市銀行549百万円(同40.1%減)で前年同月を下回った。

## 2 保証債務残高

7月末の保証債務残高は、124,298件(前年同月比3.2%減)、1,710,303百万円(同4.1%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証債務残高 (前年比較)

(単位：百万円)



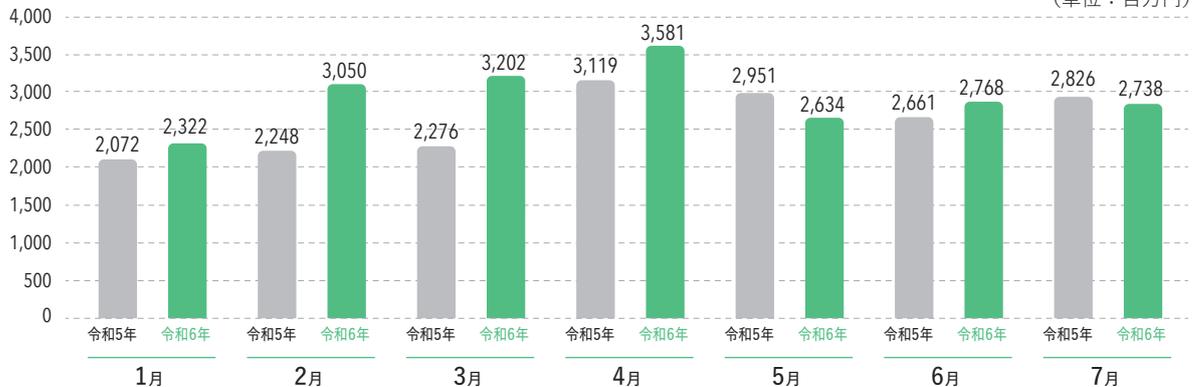
## 3 事故報告

7月の事故報告受付は、260件(前年同月比7.1%減)、2,738百万円(同3.1%減)となり、前年同月と比べ、件数は20件減少し、金額は88百万円の減少となった。

事故報告残高については、7月末で1,109件(同8.8%増)、11,718百万円(同7.4%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

事故報告受付 (前年比較)

(単位：百万円)

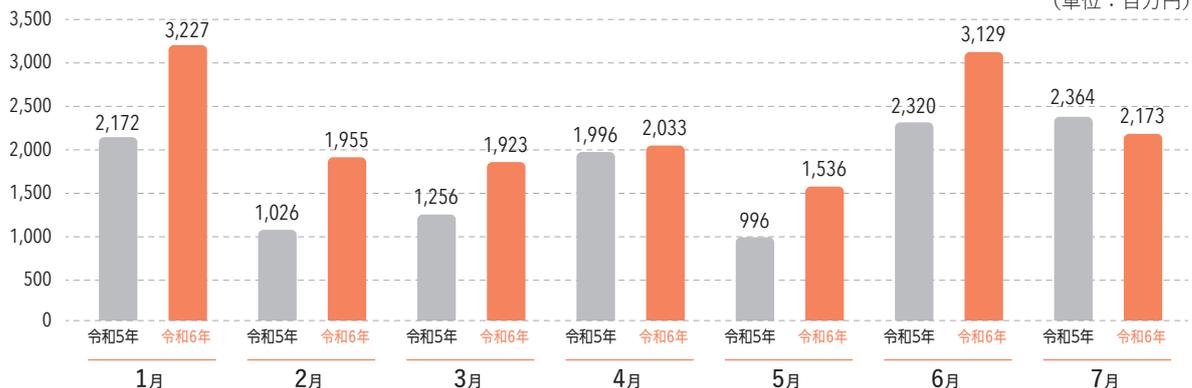


## 4 代位弁済(元利)

7月の代位弁済は、177件(前年同月比12.4%減)、2,173百万円(同8.1%減)となり、前年同月と比べ、件数は25件減少し、金額は191百万円の減少となった。

代位弁済 (前年比較)

(単位：百万円)



# 信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

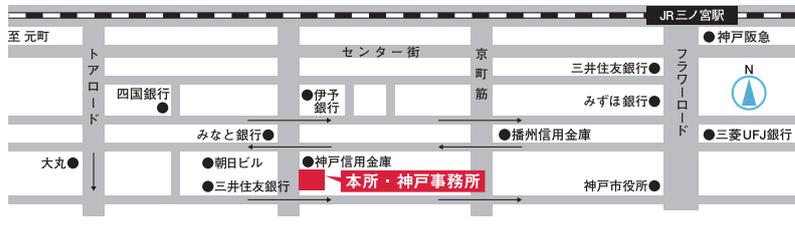
- ①資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。  
特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サービス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。
- ②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。  
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。  
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

## 兵庫県信用保証協会のネットワーク

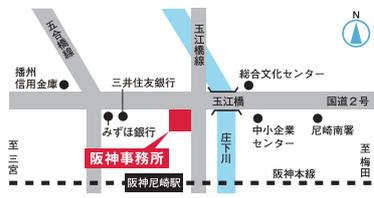
### 本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1  
本所：TEL 078-393-3900(代表)  
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



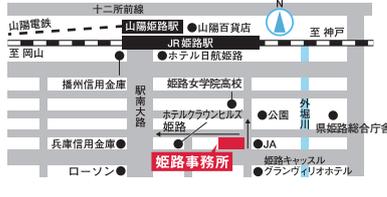
### 阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F  
TEL 06-6411-4133(代表)  
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



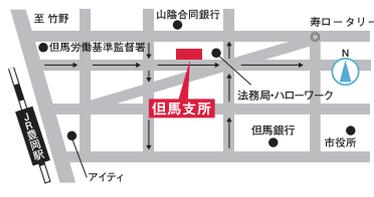
### 姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2  
TEL 079-289-3611  
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



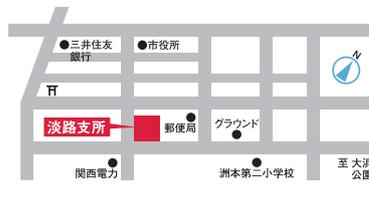
### 但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7  
TEL 0796-22-5171  
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



### 淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8  
TEL 0799-22-4493  
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



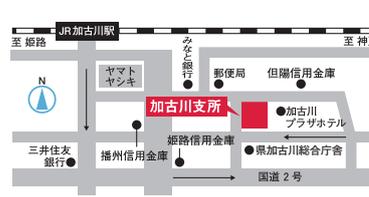
### 西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27  
TEL 0795-22-6775  
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



### 加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788  
TEL 079-424-1105  
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。  
第三者が介入・介入する申込はお断りします。

業種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。  
※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

### お客様総合相談室

本所	寺口 室長	TEL 078-393-3905
----	-------	------------------

### 本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本所 経営支援部	岩永 副部長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	大禮 副所長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	佐藤 副所長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	戸田 副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福井 副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	岩崎 次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	岩川 次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	按田 次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	松田 副所長	TEL 079-424-1105

### 代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管理部	米谷 副部長	TEL 078-393-3914
-----	--------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

### ● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962  
(経営支援部 支援推進課内)

### ● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 ☎ 078-393-3910  
(経営支援部 支援推進課内)

### ● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912  
(経営支援部 支援推進課内)

### ● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969  
(経営支援部 支援推進課内)

### 保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)  
毎週日曜日/22時~22時30分放送